

市政報告 「明日の習志野」 第7号

完全無所属

発行者：習志野市議会会派「明日の習志野」
代表 大宮こうた



ワクワクする習志野に向けた予算要望書を提出

8月26日、市長に対して、会派による予算要望書を提出しました。次期基本構想の策定と実現（2041年度）、市制施行100周年（2054年）を見据えて、**志とチャレンジのあふれる、ワクワクする習志野を創る**ための予算編成を強く要望しました。今後は、要望した内容の実現に向けて、**前向きなビジョンと具体的な事業**を積極的に提案しながら、しっかりとフォローしていきます。提出した予算要望書の内容は以下のとおりです。

① 総論

- 子育て世代への重点投資による社会経済の活性化及び好循環の促進
- 人生100年時代・超高齢社会を見据えた福祉事業の抜本的見直し
- 抜本的なDXや事業見直しによる経営資源（人、時間、予算）の確保

② 水辺とともに豊かな街へ

- にぎわいのある茜浜に向けた将来構想の具体化（清掃工場の建て替え計画、県による下水処理機能の広域化・共同化計画や高潮対策事業等との連携）
- 「葦切近隣公園予定地」周辺調査の実施、整備スケジュールの具体化
- 谷津干潟周辺を「スポーツと自然を楽しむ場」とするための環境整備

③ 子どもにやさしい街へ

- 「義務教育の無償」原則の真の実現に向けて、副教材等の共用品化、学校徴収金の抜本的見直しを含む学校財務マネジメントの適正化
- 給食費の完全無償化、子ども向けインフルエンザ予防接種補助等、子育て支援事業の一層の拡充
- 特別支援学校中学部・高等部の市内設置を早期実現するために、検討作業の加速化、県による計画の中間評価を見据えた協議の深化

④ 住民が主役となる街へ

- 新習志野駅周辺に関し、将来構想の策定と発信、具体的な事業の立案・実施
- 子ども食堂、プレーパーク、マルシェ等、子どもの居場所づくりや地域交流等に取り組む、新しい形の市民活動への支援の強化
- 市民アイデアによる社会実験の実施、ふるさと納税を通じた地元スポーツチームへの支援等、新しい手法を通じた市民協働によるまちづくりの推進



予算要望書を市長に提出。その後、市政の課題や改善について率直な議論をしました。要望に基づいて成果を出すために全力で活動をしていきます。



干潮時に茜浜にできる浜辺。茜浜・芝園の海辺を魅力的な場所にしていくため、総合的で長期的なビジョンを提起しています。



「義務教育の無償」原則の真の実現に向けて、2024年度は新規の予算措置が実現。更なる拡充を目指していきます。



新習志野駅北口から秋津公園に直結する歩道橋のイメージ図。駅の南北を一体的に捉えたうえで、新習志野駅の「第2のまちびらき」を提唱しています。

第三回定例会(9月議会)における議論

9月に開催された議会で、会派代表の大宮こうたが行った一般質問やパイプオルガン再設置に関する討論のポイントは、以下のとおりです。

- 公共建築物再生計画は、計画対象の施設だけでなく、**市の全事業を見直して財源の確保を図るべき**。また、施設単位ではなく**まちづくり全体を見渡す**こと、そして、次世代を担う人達の意見を重視すべき。
- 茜浜・芝園地域の海辺は魅力的な場所にできる可能性が高い。県による高潮対策や下水処理機能の広域化、市による清掃工場建て替え等を踏まえて、**総合的かつ長期的な構想を練っていく必要がある**。
- 「義務教育の無償」原則の真の実現には**公費の充実が不可欠**。現在の取組を検証し、次年度予算での更なる拡充を強く要望する。
- パイプオルガン再設置について、**大義、民意の問い方、予算の捉え方**の点で現状の取組は残念。**大義を示し、公費で再設置すべき**。

市政報告会のお知らせ

会派による市政報告会を、2024年**12月1日(日) 15時～16時半**、**新習志野公民館 2階多目的室**にて行います。事前登録不要・参加費無料となりますのでお気軽にご来場ください。市政や議員活動等についてご報告したうえで、前向きなまちづくりや市政の課題について意見交換ができれば幸いです。よろしくお願いいたします。

オンラインでの報告:毎月行っています!

毎月一回、オンライン(Zoom)で、活動報告や意見交換を行っています。開催については以下のWebサイトでご案内します。「聞くだけ」、「画面OFF」でも構いません。お気軽にご参加いただき、皆様のご意見や想いを寄せていただければ幸いです。

<https://www.omiya-kota.jp/meeting/>

会派・所属議員の紹介

【会派】明日の習志野(あすのならしの)

2023年5月、ワクワクする習志野を創るために結成された会派。特定の政党や組織の支援は一切受けずに、**対話重視、現場主義、前向きな提案**を活動指針としている。

【所属議員】①大宮こうた

1980年7月生まれ、1期目。東京大学教養学部卒、米国シラキュース大学行政大学院修了。JICA(国際協力機構)勤務後、ワクワクする街づくりで習志野を盛り上げるため、完全無所属で23年4月の市議選で初当選。

ともに、明日の習志野へ

日常的な発信はブログ、X(旧Twitter)、Instagram、ブログ、Youtube等で行っています。オフィシャルサイトのリンクからご覧ください。**市政報告のバックナンバーもサイトからご覧いただけます**。ご要望、ご意見等もお待ちしています。特に、一緒に習志野を盛り上げたいという方、習志野市政の現状や課題にご興味ある方、ぜひご連絡をいただければ幸いです。ともに、明日の習志野に向かって、習志野市政に前向きな変化をもたらしていきましょう!

【連絡先】✉ info@omiya-kota.jp

☎ 090-9130-9434



毎回の一般質問は市長をはじめとする市幹部との真剣な議論の場。「習志野市をよくしたい」という熱い想いで臨んでいます。

【ワークショップを開催しました!】

習志野市政の今を知りたい、地方政治に挑戦してみたい、という若い世代の方向けに2024年7月～10月に参加型ワークショップを開催し、延べ14名の方にご参加いただきました。

習志野市政に前向きな変化を生み出していく一歩となりました。ワークショップは来年以降も開催していく予定です。

ワクワクする習志野を創るために、一歩一歩、前向きに、着実に進んでいきます。

